

2021年3月期（第23期）決算の概要等について

株式会社札幌ドーム（以下当社）は、本日開催の定時株主総会、その後の臨時取締役会および臨時監査役会におきまして、以下のとおり2021年3月期（第23期）の決算を報告するとともに、取締役9名および監査役3名が選任され、就任いたしましたのでお知らせいたします。

1. 2021年3月期（第23期）決算概要

※百万円未満および1万人未満切り捨て

○売上高	18億68百万円	（前期比53.0%減）
○経常損失	77百万円	（前期は4億10百万円の経常利益）
○当期純損失	81百万円	（前期は1億88百万円の当期純利益）
○総イベント開催日数	99日	（前期比33日減）
○総利用日数（設営撤去等を含む）	164日	（前期比92日減）
○稼働率	44.9%	（前期比25.0ポイント減）
○イベント来場者数	47万人	（前期比83.1%減）
○観光来場者・一般市民利用者ほか	6万人	（前期比35.4%減）
○総来場者数	54万人	（前期比81.4%減）

・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、イベント利用日数および来場者数が大幅に減少したため、売上高は開業以来最低の18億68百万円となり、減収減益となりました。

・昨年7月に開催予定であった「東京2020オリンピック」が1年延期となり、Jリーグ・プロ野球は日程再編したものの、コンサートは予定していたすべての公演が中止または延期となり、総イベント開催日数は、前期比33日減の99日となりました。また、総来場者数につきましても、イベント数の減少および入場者数制限などにより、前期比81.4%減の54万人となりました。

・開業以来実施してきた改良工事等については、利用者サービス向上として「トレーニングルーム関連整備」、安全対策として「シャトルバスターミナル点字ブロックおよび照明増設」など、総額44百万円の工事を実施し、その成果物を札幌市に寄付しました。

・新型コロナウイルス感染防止策として、「赤外線サーモグラフィ装置」および「体表面温度チェッカー」を導入したほか、「ファイルサーバー」の更新や、「開業20周年PR動画」の制作などで、総額19百万円の設備投資を行いました。

2. 役員一覧

代表取締役社長	山 川 広 行	
取締役副社長	石 川 敏 也	札幌市 副市長
専務取締役	吉 田 圭 吾	当社事業本部長
取 締 役	紫 藤 正 行	札幌商工会議所 副会頭
同	鍋 島 芳 弘	(新任) 北海道電力(株)常務執行役員
同	末 長 守 人	北海道瓦斯(株) 取締役常務執行役員
同	二 階 堂 敏 文	(新任) (株)北海道新聞社 取締役企画室長
同	小 野 寺 哲 也	サッポロビール(株)上席執行役員北海道本部長 兼北海道本社代表
同	沖 津 充 男	(株)電通北海道 代表取締役社長執行役員
常 勤 監 査 役	鈴 木 敏 哉	
監 査 役	草 薨 金 矢	草薨金矢税理士事務所 所長
同	石 田 裕 一	(株)北洋銀行 執行役員公務金融部長

3. 当社による施設改修の取り組みについて

当社の収入および利益は、公共の施設である札幌ドームの維持管理やお客さまの利便性、サービスの向上、選手のプレー環境整備のための施設改修などを通して、市民の皆さまや主催者さまに還元させていただいております。これまでに実施した施設の改良工事などの総額は約58億円となっております。

ます（一覧表参照）。これからも札幌ドームが安全安心そして快適な施設となるよう、適切に施設改修などを行ってまいります。

■これまでに行った主な施設の改良工事等

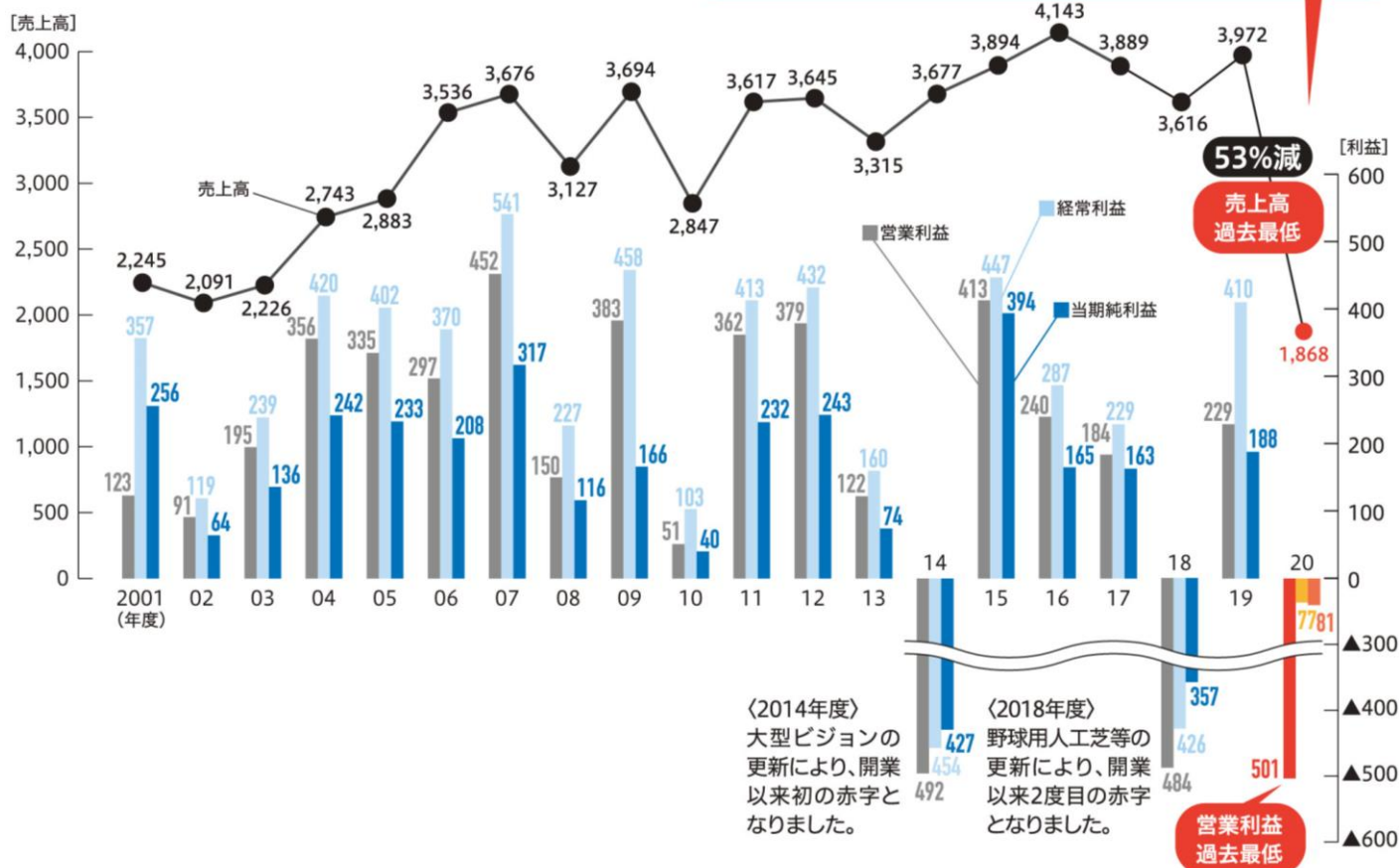
お客さまや主催者さまからのさまざまなご意見やご要望に基づき、より快適に札幌ドームをご利用いただくため、施設所有者である札幌市と協議のうえ、施設設備の改良工事等を実施してきました。

年度	主な工事	合計金額
2001年度	サイン関連工事	1億62百万円
2002年度	スタンド席手すり設置	2億81百万円
2003年度	バックネット取り換え	1億41百万円
2004年度	野球用人工芝更新 ※1回目 移動式チケット売り場設置	4億63百万円
2005年度	コミュニケーションスペース設置	1億49百万円
2006年度	大型複合遊具「キッズパーク」新設 メインスタンド（バックネット裏席）改良	3億97百万円
2007年度	車いす席改良 トイレ洗浄便座化	1億97百万円
2008年度	フィールドシート設置	2億21百万円
2009年度	1F コンコース喫煙室の売店化（現 サブウェイ）	1億65百万円
2010年度	トイレ一部洋式化改修（2014年度まで毎年実施）	65百万円
2011年度	スタンド席カップホルダー整備 バルコニーシート改修（現 スカイボックスシート）	1億97百万円
2012年度	野球用人工芝更新 ※2回目 1F コンコース喫煙室の売店化（現 築地銀だこ）	5億06百万円
2013年度	グッズ☆ジャム拡張	2億80百万円
2014年度	大型ビジョン更新	8億76百万円
2015年度	トイレのハンドドライヤー設置 B2F トイレ一部洋式化改修	87百万円
2016年度	スタンド席手すり増設 2F 女性用トイレ増設	3億06百万円
2017年度	北チケット売場A改修 1階コンコースマルチディスプレイ増設	3億49百万円
2018年度	エスカレーター設置 野球用人工芝更新 ※3回目	7億77百万円
2019年度	2階屋外テラス仮設トイレ設置 トレーニングルーム関連整備	1億43百万円
2020年度	シャトルバスターミナル点字ブロックおよび照明増設 トレーニングルーム関連整備	44百万円
合計	当社負担で実施した改良工事等の累計金額 （2001年度～2020年度実施分）	58億18百万円

（税抜 百万円未満切り捨て）

<資料>

■業績の推移



■利用日数および稼働率の推移

